

2009 年度版

インターンシップを希望する大学院生は、履修登録を実施してください。

インターンシップ関連情報の発信は登録者を対象に実施するため、参加の可能性がある場合は登録しておくこと。申し込み後インターンシップを実施できなかった場合は、最初から履修していない扱い（選択していなかったという取り扱い）とします。

■国際産学リネージュ演習 I（国内インターンシップ）に関して

以下の2つの方法のどちらかを選択（両方実施してもよい）。

1. 本大学院で実施する企業見学へ参加する方法

事前に課題（計画、志望動機、達成目標、（推薦状は不要です））を提出し、訪問後レポートを提出します。

昨年の実績では、2008年10/30、11/3、11/1、2009年3/6（3/6の見学は単位認定から除外）に製薬企業を中心に「オミックス創薬特論」と連動した企業見学を実施しています。本見学は英語で実施します。

2. 夏から秋にかけて企業が実施するインターンシップへ参加する方法

事前に課題（計画、志望動機、達成目標、（推薦状は不要です））を提出し、訪問後レポートを提出します。インターンシップの手配は自分で実施します。

夏休み前から企業のインターンシップ募集が始まるので、各自情報を収集し実施します。（インターンシップの期間は企業によって異なり、数日から1週間程度のインターンシップが多い。）

■国際産学リンケージ演習 II (海外インターンシップ) に関して

以下のプロセスで実施します。

1. 履修登録を行った学生への募集案内の送付 (リンケージオフィス)
2. 申込書 (計画、志望動機、達成目標、推薦状) を提出 (学生)
3. 申込書の審査 (リンケージオフィス)
4. 対象者には後日企業訪問のためのガイダンスを実施 (リンケージオフィス)
5. 訪問後レポートの提出・成果報告会での発表 (学生)

2009 年度の申込書 (本年度は 2009 年 6 月 30 日 17:00 を予定)

http://www.tmd.ac.jp/SBS/glp/3.Student/form_2009.pdf

■訪問先

訪問先は、大学、研究所なども含めて幅広く選択できますが、企業訪問を 1 ヶ箇所以上実施する必要があります。訪問先に関しては、国際産学リンケージオフィスでも相談に乗ります。現在確定しているものとしては、本年度であれば 10 月にスタンフォード大学において産学関連のインターンシップを実施するチャンスがあります。

以上

不明な点などは、国際産学リンケージオフィスへ
(内線 4687)